

豊浦 エボシ山 (944m) 山行記録

山行日 2024年4月6日(土) 山行形式：日帰りスキー・スノーシュー 距離：6.0Km/片道
天候 快晴 風穏やか(山頂1~2m) 標高差：605m
時間 7:30伊達道の駅 8:50登山開始 西昆布岳10:20 エボシ山山頂 11:30~50下山
12:05~12:30西昆布岳下コル昼食 13:30登山口着 14:00登山口解散
参加者 CL：SK井 スキーA班 F木(L)、M江(SL)、N田、Y樫、O田、
16名 スキーB班 U田(L)、Y岸(SL)、T島、T内、S藤、M川
スノーシュー班 N沼(L)、M浪、K藤、OG原

リーダーご推薦の山「山頂から360度素晴らしい景色です。なぜか太平洋と日本海が見えるのです」を期待しての山行で、スキー、スノーシュー合わせて16人の参加です。4月に入ってから暖かい陽気が続き雪の状況が心配されたが、表面はザラメ状で春スキーの滑り、ただ、日陰や新雪、黄砂等で所々、STOP&GOとなる所があった。青空のもと、風も無く暖かく、体温調整をしながら登る。西昆布岳へのこのコースは7年前に登ったが、雪の為駐車場を確保することが大変でしたが、今日は駐車場も除雪して有り、札幌ナンバー車が2台のみで余裕であった。2月山行時の隣の尾根を見ながら西昆布岳に向かう。山頂からは切れ落ちた雪庇の後にエボシ山、昆布岳が綺麗に見える。一旦20m下がったコルに向かい、そこから距離1.5Km、標高差160m、≒40分で11:30分頂上に着く。

リーダーの言葉通り素晴らしい眺望。昆布岳の後ろにドーンと蝦夷富士、左はニセコ連峰がポコポコ、その先は日本海が、振り向くと噴火湾と太平洋が。青空の中で景色を堪能したのち下山。雪質はザラメで斜度も良く快適なスキー滑走、スノーシュー組が待っている790mコル迄降りる。雪上で皆で昼食を取り下山する。帰りのスキー滑走は気温の上昇と共に少し滑りが悪くなってきた。今日が山スキーデビューのT島さん手こずっていましたが無事下山。パウダーは来年迄のお楽しみ。13:30分予定通り登山口に着き、現地解散。リーダーありがとうございました。



欠落した雪庇とエボシ山



太平洋・噴火湾をバックに



エボシ山頂上から昆布岳・羊蹄山



西昆布岳から見たエボシ山と昆布岳



スキー、スノーシュー、全員写真



ニセコ連峰をバックに



山スキーデビュー-T島さん

(記 N田)